

研究課題名	腹腔鏡下卵巣部分切除術により妊娠継続を可能とし生児を得た単一胚移植後の正所異所同時妊娠の一例
研究機関名	武蔵野赤十字病院
研究責任者	所属 産婦人科 氏名 梅澤聡
研究期間	2023年9月 ～ 2023年12月
研究の意義・目的	本研究は、単一胚移植後の子宮内外同時妊娠という非常に珍しいケースを症例報告として学会発表したものを論文化し、疾患知識そのものや背景知識を含めることで読者の日常診療に役立てて頂けるような内容となっている。臨床の盲点をつくような症例であり、医療者が知識をもつことで結果的に患者利益に繋がるものと考え、症例報告の価値があるといえる。
研究の方法 (対象期間含む)	通常の診療で既に取得された診療情報を収集、分析する後向き観察研究。 カルテ情報をもとに、症例呈示に必要な不可欠な部分のみ引用する症例報告（1例）の研究である。
①試料・情報の利用 目的および利用方法 ②利用し、又は提供する 試料・情報の項目 ③試料・情報の取得 の方法 ④利用する者の範囲 ⑤試料・情報の管理 について責任を有する 者の氏名又は名称	①カルテ情報引用の目的は学会発表と論文化のみであり、個人情報特定できないよう十分な配慮を行っている。 ②情報収集項目は、血液検査結果、超音波断層検査・CT・MRIの画像所見、手術所見、病理所見である。 ③カルテ記載情報から抽出。 ④ 武蔵野赤十字病院 産婦人科 梅澤 聡 東京大学医学部附属病院 女性診療科・産科・女性外科 鈴木瑛梨 ⑤武蔵野赤十字病院 院長 泉並木
問合せ先	当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 産婦人科 氏名 梅澤聡 TEL : 0422-32-3111 (代表) 6812 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525